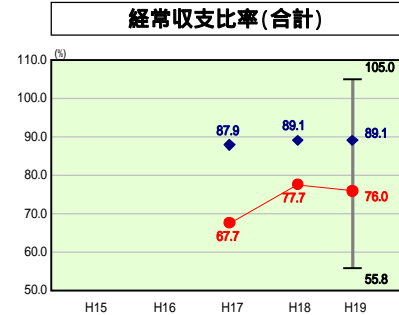


# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

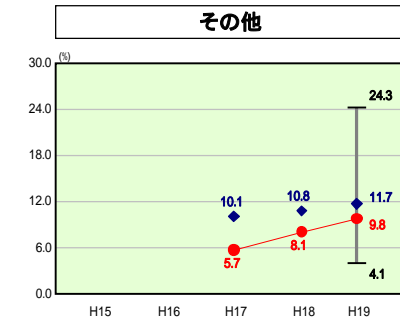
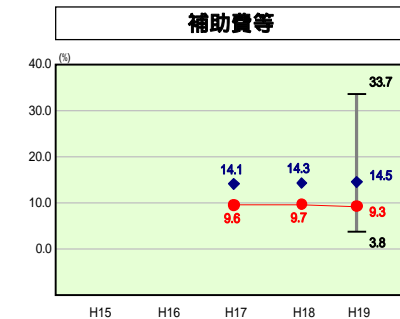
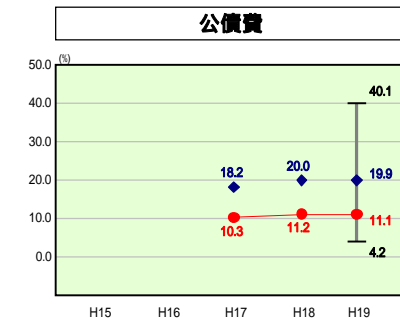
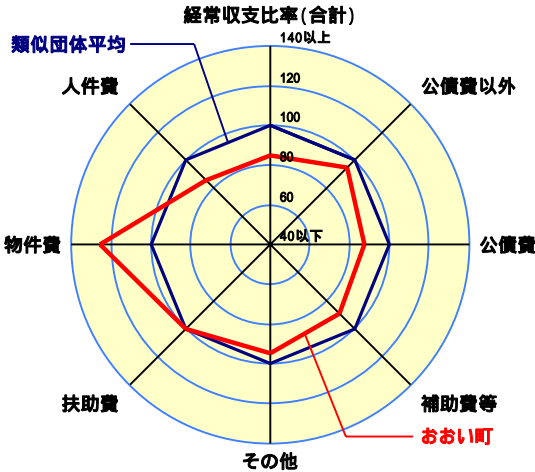
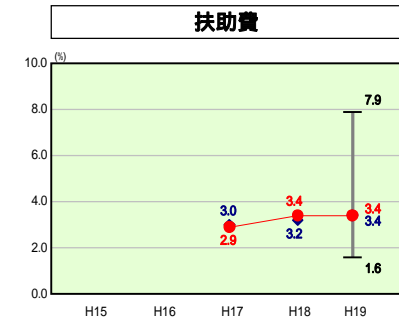
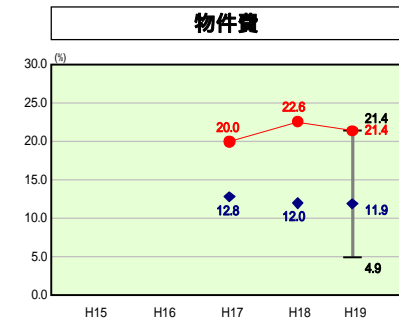
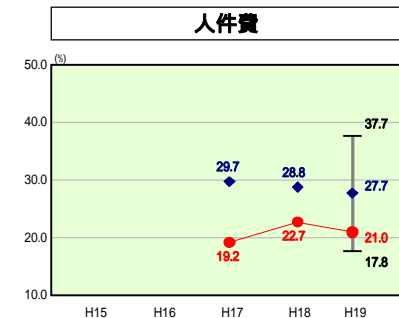
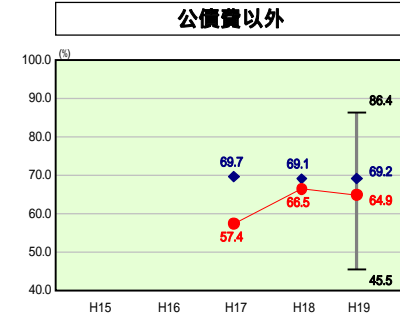
福井県 おおい町

## 経常収支比率の分析



当該団体値 ●  
 類似団体内平均値 ◆  
 類似団体内最大値 ⊥  
 類似団体内最小値 ⊥

人口	8,968 人(H20.3.31現在)
面積	212.21 km <sup>2</sup>
歳入総額	12,824,717 千円
歳出総額	11,868,483 千円
実質収支	595,097 千円



1. 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
2. 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
3. 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

平成18年3月3日、旧大飯町と旧名田庄村の合併により、おおい町となった。  
 経常経費比率(合計)  
 物件費を除くすべての項目において類似団体平均値以下となっており、弾力性のある財政運営を維持しているものと考え、また、経常収支比率は近年増加傾向にあったが、経常一般財源収入額の増額により(大規模償却資産の課税限度額の増加による固定資産税の増等) 1.7ポイントとなった。これは町村合併による一時的な現象に過ぎず今後年々減少が見込まれる。このため、今後とも事業事業の取捨選択等の見直しを更に進め、経常経費の削減に努めていく。

人件費  
 議員定数の減(12人)により、1.7ポイントの減となった。一般職員においては今後とも集中改革プランに基づき適正な定員管理等により人件費の抑制に努めたい。

物件費  
 公共施設の維持管理委託料が、類似団体を大きく上回っているものと考え、また、前年に比較して高速通信網等の整備に伴う維持管理経費の増等があったものの、固定資産税の増額等により 1.2ポイントとなった。今後とも経常経費の抑制に努力する。

扶助費  
 ほぼ前年度水準となり、類似団体の平均値となっている。

公債費以外  
 前年に比べ 1.6ポイントとなった。公共施設の維持管理については必要最小限の経費とし、今後とも削減に努めていきたい。

公債費  
 平成19年度に償還ピークを迎えたが、経常一般財源収入額の増額により 0.1ポイントとなった。  
 今後とも後年度負担を十分に考慮し、新規発行においてはできる限り交付税措置等の有利な地方債のみとし、新規発行の抑制に努める。

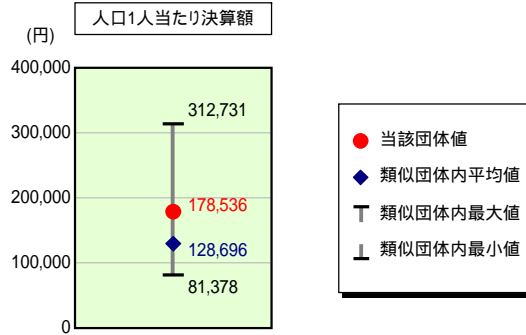
補助費等  
 経常一般財源収入の増額により経常収支比率は 0.4ポイントとなった。

その他  
 主に農業集落排水事業特別会計、特定環境保全公共下水道事業特別会計への経常的繰出金の増により率が上昇したため、経常経費の削減に努めていく。

# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福井県 おおい町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



### 人件費及び人件費に準ずる費用

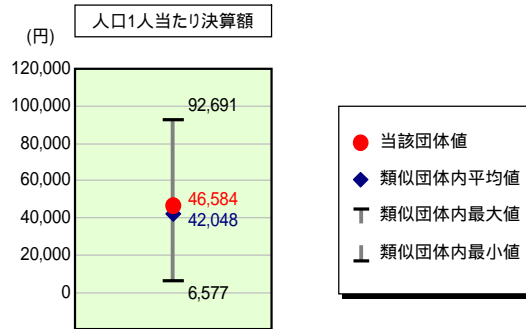
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
人件費	1,291,255	143,985	108,310	32.9
賃金(物件費)	63,837	7,118	7,093	0.4
一部事務組合負担金(補助費等)	205,289	22,891	15,722	45.6
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	8,519	950	1,203	21.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	33,141	3,695	4,713	21.6
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	119,593	13,336	2,346	468.5
退職金	120,525	13,439	10,690	25.7
合計	1,601,109	178,536	128,696	38.7

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	20.41	12.36	8.05
ラスパイレス指数	89.5	92.4	2.9

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

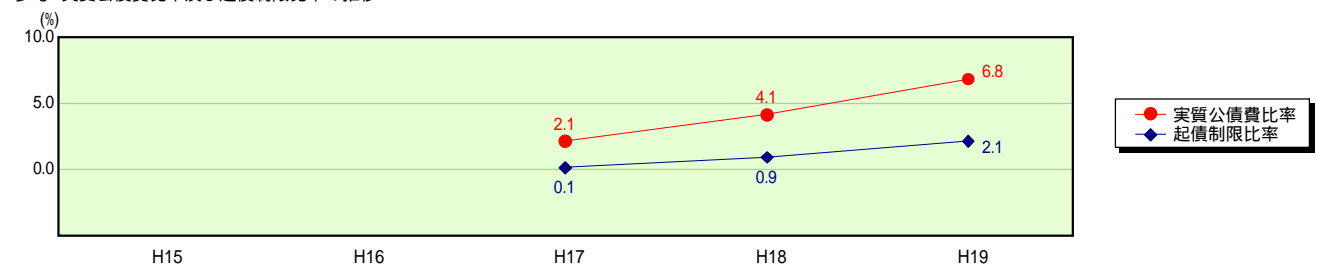


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	655,169	73,056	68,793	6.2
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	327,614	36,531	15,674	133.1
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	20,013	2,232	8,188	72.7
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	97,151	10,833	2,841	281.3
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	-	-	44	-
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	682,182	76,068	53,492	42.2
合計	417,765	46,584	42,048	10.8

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

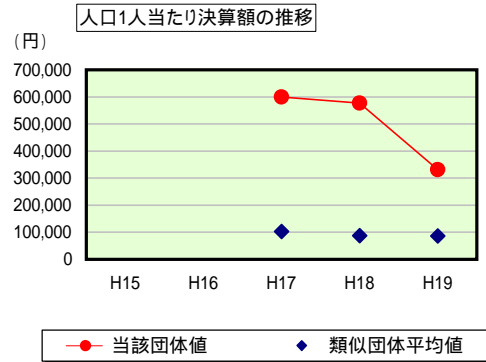
### 参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福井県 おおい町

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H16	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H17	5,481,333	599,643	-	102,700	-	-
うち単独分	5,196,235	568,454	-	59,429	-	-
H18	5,215,019	576,500	3.9	87,174	15.1	11.2
うち単独分	4,878,046	539,249	5.1	48,477	18.4	13.3
H19	2,964,223	330,533	42.7	86,616	0.6	42.1
うち単独分	2,590,094	288,815	46.4	49,776	2.7	49.1
過去5年間平均	4,553,525	502,225	23.3	92,163	7.9	15.4
うち単独分	4,221,458	465,506	25.8	52,561	7.9	17.9